

平成21年度「世界エイズデー」ポスターコンクール募集要領

財団法人エイズ予防財団

1 募集対象

エイズに関心のある方（小学校・中学校・高等学校の児童・生徒、一般）

2 応募区分

（1）小学生の部 （2）中学生の部 （3）高校生の部 （4）一般の部

3 応募内容

募集する作品は、一人ひとりがエイズ予防に取り組むことを訴えるものや、エイズ患者・HIV感染者への理解と支援を呼びかけるものとします。さらに、以下の「世界エイズデー」のキャンペーンテーマをお読みいただき、その主旨を理解したうえで作成してください。

【平成21年度世界エイズデーキャンペーンテーマ】

Living Together

～いま、何をすれば良いのか聴かせて？～

メインテーマについて：「Living Together」とは...

ここ数年の効果的なHIV感染予防のための普及啓発プログラムにおいて、HIV陽性者と共に生きている現実を伝えるために、Living Togetherというメッセージが使われてきました。このLiving Togetherというテーマは、平成14年にゲイコミュニティに向けて制作されたHIV陽性者やその周囲の人達の手記を収録したパンフレット「Living Together」が発端となり、手記リーディングイベントや冊子の発行、さらには第20回日本エイズ学会学術集会のテーマにも使われ、多様なHIV陽性者の語りを通して、HIVへの関心を高めることに成功しています。

平成18年度から、国内の世界エイズデーのメインテーマとして採用されています。

サブテーマについて：「いま、何をすれば良いのか聴かせて？」とは...

コミュニケーションをとろうという姿勢を強く感じられるメッセージであり、HIV陽性者と暮らす人、セックスのパートナーがHIV陽性者である人、何かしらのボランティア活動をしようとしている人、といったHIVに関わろうとする人たちも共感できうとの思いから、本サブテーマが選定されました。

HIV感染の増加が継続しているものの、身近な問題として捉えられる状況にまで至っていない中で、「HIVに感染している人も感染していない人も」HIVの問題に携わろうとする姿勢を表現しています。

また、HIV陽性者だけでなく、その周辺の人々（パートナー、友人、家族、同僚等）か

らの相談ニーズも増えている状況の中で、HIV 陽性者及びその周辺の人々に対する思いやりの気持ちも込められています。

このような姿勢や思いをもつことで HIV を身近に感じることができ、ひいては HIV 予防や HIV 検査体制の充実につながるというメッセージを発信します。

4 応募規格

四つ切画用紙（380mm×540mm）又は B3 判（364mm×515mm）縦型のみとし、コピー・デザインなどの表現方法は自由としますが、平面の作品に限ります。

コピーを入れる場合には、なるべく“エイズ（AIDS）”または“HIV”を入れるようにして下さい。

5 応募方法

「応募用紙」（別紙様式）に所定の事項を記入し、それを作品に添付の上、送付して下さい。すべての作品は、用紙郵送による応募となります。コンピュータ・グラフィックによる作品も上記規格サイズに印刷して郵送下さい。

6 応募締切

平成 21 年 9 月 3 日（木）（当日消印有効）

7 応募作品送付先

〒101-0061

東京都千代田区三崎町 1-3-12 水道橋ビル 5 階

財団法人エイズ予防財団

「世界エイズデー」ポスターコンクール事務局 宛

8 応募上の注意

応募作品はオリジナルで未発表のものに限ります。（それ以外の作品は選考から除外するとともに、入賞決定後の取り消しもあり得ます。盗作・盗用などは厳禁です。作者本人の許可無く作品に応募した事により、トラブルが生じても主催者では一切関知しません。）

入賞作品の著作権は主催者（財団法人エイズ予防財団）に帰属します。

なお、応募作品は返却しません。

主催者等（主催者が認めた新聞社等）が作成する広報用ポスター、パンフレット等に学校名、氏名を掲載することがあります。

また、ポスター作成等の際、作品の一部を補作、修正する場合があります。

9 審査及び表彰

エイズポスターコンクール審査会において審査の上、応募区分ごとに以下のと

おり表彰します。(10月上旬を予定)

(1)最優秀賞 1点 (2)優秀賞 2点 (3)佳作 数点
(ただし、審査の結果「該当なし」となる場合もあります)

審査結果は「エイズ予防情報ネット(api-net)」で発表します。

受賞者には、賞状及び記念品を贈呈します。

【エイズポスターコンクール審査会】

(敬称略 五十音順)

審査員長 中島邦信

審査員 大石敏寛、喜多洋輔、久野義治、嶋口信義、高山 研、宮田脩平

10 ポスター等への使用

最優秀賞作品のうち特に優れた作品を「平成21年度世界エイズデー」の普及啓発用ポスターに使用します。また、入賞作品につきましては、雑誌等の媒体に載せる広告やその他エイズ予防の普及啓発用パンフレット、チラシ、啓発グッズ等のデザイン(非営利目的に限る)として使用することがあります。あるいは、予防啓発活動の会場等で展示させていただくことがあります。予め御了承の上、ご応募下さい。

11 問い合わせ先

財団法人エイズ予防財団

担当：澤崎、堀内、川島

電話：03 5259 1811

FAX：03 5259 1812

(別紙様式)

平成 21 年度「世界エイズデー」ポスターコンクール応募用紙

応募区分 (該当するものを 囲んで下さい)		1 小学生の部 2 中学生の部 3 高校生の部 4 一般の部		
応募者	ふりがな			
	氏名			
	年齢	歳	学年、組	年組
	(ふりがな) 住所 1	ふりがな		
		漢字		
		ふりがな		
	漢字	(〒)		
	電話番号 1			
所属学校 ²	ふりがな			
	学校名			
	(ふりがな) 学校の住所	ふりがな		
		漢字		
		ふりがな		
		漢字	(〒)	
	学校の電話番号 メールアドレス ご担当者名			

応募用紙に所定の事項を記入し、作品の裏面に貼付して下さい。

(注意)

- 1 所属学校の住所・電話番号が記入されている場合は、応募者個人の住所・電話番号の記載の必要ありません。(「学年、組」欄は必ずご記入ください。)
- 2 学校に所属しない方は「所属学校」欄は空欄としてください。
- 3 提出日現在を基準に記入してください。